

映画で学ぶ 環境問題



人魚姫
 原 題：美人魚
 英語題：The Mermaid
 監 督：チャウ・シンチー
 製 作：チャウ・シンチー
 出演者：ダン・チャオ
 リン・ユン
 キティ・チャン
 上 映：93分
 公 開：2017年1月7日（日本）
 製作国：中国

な作品になっ
ています。

人魚姫といえはアンデルセンの童話有名ですが、こちらのアジアが生んだ天才映画人チャウ・シンチー監督による、まったくの別作品でなく、シンチーが、監督だけでなく、製作や脚本はもちろんです。俳優としても熱狂的なファンを持つ香港映画界でもカリスマ的存在の「少林サツル」や「食神」や「西遊記シリーズ」など多彩な作品があります。

今作で、彼自身の出演はありませんが、「チャウ・シンチー」や「ゴースト・ストーリー」や「男たちの挽歌」を制作し、同じく香港で一時代を築いた映画人、ディーン・カークランドが監督として、話題豊かに

その甲斐あって、公開年にはアジア映画興行収入ナンバーワンを樹立し、50年代半ば以上の観客を動員。世界で1億人以上の多におと、え、改めたい作意が世界に広がっています。

さて本編のあらすじ・人間と人魚の2つの種族が地球に共存して暮らしている。金儲けのため強欲かつ邪悪なる進歩とともに、強欲かつ邪悪なる存在になっただけです。

そして今、ここ香港郊外の美しい自然保護区「青洲灣」に、リゾート開発の

こらしてストーリーを記すと、まるで童話の世界ですが、そこは天才シンチーだけあって、リウ暗殺（未遂）の連続。特に、暗殺計画のリーダーで、タコ目8本の足を持つタコ目、自爆的に自分のタコ足を鉄板で焼いてしまうシンチーは、見たくはない、決してグロテスクではない、お笑いでも安心してご覧いただけます。

ちなみに、チャウ・シンチーお決まりの他の作品からのパロディ・シーン、今回のメインパロディは、日本のアニメ「ワンピース」と、相変わらずの日本びいき。リウが「人魚に殺さ

計画が進みます。その中心人物は、若くして一代で巨万の富を築いた実業家リウ。イルカなどが生息しているとなれば、「自然破壊」と許可が下りないため、リウの開発グループは、海中に設置した超強力ソーナールで海洋生物の排除を進めます。

そんな中、人知れずこの地域に住む人魚族は、強力ソーナールで絶滅の危機にひんすることになります。

すみかを追われた人魚たちは、海を汚す人間を地獄に落とすため、諸悪の根源であるリウを暗殺しようとする。ところが、リウの周囲にはシヤンシヤンなど足下にも及ばない美女だらけ。特にビジネスパートナーのルオランは美しさも性格も最強レベル。果たして人魚たちの計画は、うまくいくのでしょうか？（ちかみに、ルオランの父親役がツィ・ハークです。何歳になっても、カッコイイ！）

この中心人物は、若くして一代で巨万の富を築いた実業家リウ。イルカなどが生息しているとなれば、「自然破壊」と許可が下りないため、リウの開発グループは、海中に設置した超強力ソーナールで海洋生物の排除を進めます。

そんな中、人知れずこの地域に住む人魚族は、強力ソーナールで絶滅の危機にひんすることになります。

すみかを追われた人魚たちは、海を汚す人間を地獄に落とすため、諸悪の根源であるリウを暗殺しようとする。ところが、リウの周囲にはシヤンシヤンなど足下にも及ばない美女だらけ。特にビジネスパートナーのルオランは美しさも性格も最強レベル。果たして人魚たちの計画は、うまくいくのでしょうか？（ちかみに、ルオランの父親役がツィ・ハークです。何歳になっても、カッコイイ！）

このように、前半はいかにも香港映画らしいコメディですが、後半は意外にもシリアスな話が進む。最後は、映画の主題は「環境問題」です。

「いくらお金が儲かっても、きれいな空気がきれいな水がなくなったら誰も生きていけないのよ。」とシヤンシヤンにささげられる、リウの目が覚めるシーンはホロリときます。

海外の緑化事情 台湾の緑化事情



台湾と言えれば大阪(関空)からわずか3時間(関西国際空港)の手軽な旅行先として、先ずとも「人気が出る」といわれています。観光客は、まず「大空格(高層ビル)なビル」が立ち並び、都会的な景観が目に飛び込んできます。また、都市部の緑化も、大規模な「グリーニング」が行われています。台湾の都市部には、大規模な「グリーニング」が行われています。また、都市部の緑化も、大規模な「グリーニング」が行われています。

大日新聞に関するお問い合わせ・ご意見などはホームページ及び大日化成株式会社06-6909-6755 までお願いいたします。

スタッフ紹介

始めまして、岡山工場製造部に就任いたしました。大日化成に入社してから13年になります。日々、いかに効率よく作業できるかを考えて業務にあたっております。

私の原動力は、ソフトボールです。私自身も昔、ソフトボールチームに入っていました。中学では野球をやっていました。大学でも、娘達と同じスポーツで頑張っています。娘達はスポーツが好きです。私も娘達と一緒に練習しています。毎日、部活も帰るまでやっていきます。

小学4年生の次女も、4年生からスポーツ少年団に入っています。体が小さく体力もないのですが、友達と楽しくやっています。

携わっている業務内容は主に「ビッグサンコートSFC 100」と「スカイレジンEPCET」という製品の製造を担当しています。

「スカイレジンEPCET」は作る時期の温度など、環境条件の違いによって粘度等が変わってしまうため、添加剤等を微妙に調整し、添加剤等を通じて作業性や物性が変わらないう様に製造しています。

お客様により良い製品をお届けできるようにこれから



DAINICHI CHEMICAL CO., LTD.

- 本社
〒571-0030 大阪府門真市末広町 8-13
TEL: 06-6909-6755(代) / FAX: 06-6909-6702
- 東京支店
〒105-0012 東京都港区芝大門1-4-14 芝栄太楼ビル 5F
TEL: 03-3436-3801(代) / FAX: 03-3436-3803

URL: <http://www.dainichikasei.co.jp>

次号も
お楽しみに

URL: <http://www.dainichikasei.co.jp>